

調査票新旧対照表

変更後	変更前
調査Ⅱ 小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校におけるいじめの状況等	調査Ⅱ 小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校におけるいじめの状況等
調査Ⅲ 小学校、中学校及び特別支援学校小・中学部における長期欠席の状況等	調査Ⅲ 小学校及び中学校における長期欠席の状況等
調査Ⅳ 高等学校及び特別支援学校高等部における長期欠席の状況等	調査Ⅳ 高等学校における長期欠席の状況等
調査Ⅴ 高等学校及び特別支援学校高等部における中途退学者数等の状況	調査Ⅴ 高等学校における中途退学者数等の状況
調査Ⅵ 小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校における自殺の状況	調査Ⅵ 小学校、中学校及び高等学校における自殺の状況
調査Ⅶ 教育相談の状況	調査Ⅶ 教育相談の状況

<変更理由>

・特別支援学校の状況を把握するため、調査区分を追加する。（これまで特別支援学校の状況についても調査していた「Ⅱいじめ」については、学部別の区分を追加する。）

調査Ⅰ 小学校、中学校及び高等学校における暴力行為の状況

1. 暴力行為の発生学校数、発生件数等

区分	(校)		(件)		(人)
	(1) 学校総数	(2) 発生学校数	(3) 発生件数	(4) 加害児童生徒数	(5) (4)のうち、2回以上の暴力行為を行った児童生徒の人数
小学校	合計	0	0	0	
	①対教師暴力		0		
	②生徒間暴力		0	うち、警察に相談・通報した件数 ※(注5)参照	
	③対人暴力		0		
	④器物損壊		0		
中学校	合計	0	0	0	
	①対教師暴力		0		
	②生徒間暴力		0	うち、警察に相談・通報した件数 ※(注5)参照	
	③対人暴力		0		
	④器物損壊		0		
高等学校	合計	0	0	0	
	①対教師暴力		0		
	②生徒間暴力		0	うち、警察に相談・通報した件数 ※(注5)参照	
	③対人暴力		0		
	④器物損壊		0		

(注1) 「発生件数」の欄は、各区分ごとに延べ数を記入する。
 (注2) 「加害児童生徒数」の欄は、各区分ごとに実人数を記入する。
 (例) 1人の加害児童生徒が対教師暴力を1回、生徒間暴力を2回起こした場合、以下のとおりとなる。
 (3) 発生件数 「合計」：3回(自動算出)、「①対教師暴力」：1回、「②生徒間暴力」：2回
 (4) 加害児童生徒数 「合計」：1人(手入力)、「①対教師暴力」：1人、「②生徒間暴力」：1人
 (注3) 「生徒間暴力」について、加害・被害の別が判明しない児童生徒がいる場合には、加害児童生徒数に含めること。
 (注4) 在籍児童生徒が起こしたものであることは明らかであるが、加害児童生徒を特定できない場合についても計上すること。この場合、発生件数1件、加害児童生徒数0人となる。
 (注5) 「②生徒間暴力」のうち、「警察に相談・通報した件数」は、学校が警察に相談・通報した件数を記入する。「発生件数」1件に対して複数回警察に相談・通報した場合についても1件と計上する。
 なお、学校関係の下、被害を受けた児童生徒の保護者等が被害届を提出した場合も件数に含める。

<変更理由>

・生徒間暴力のうち、警察と連携して対応した件数を把握するため、調査項目を追加する。

調査Ⅰ 小学校、中学校及び高等学校における暴力行為の状況

区分	(1) 学校総数	(2) 発生学校数	(3) 発生件数	(4) 加害児童生徒数	(5) (4)のうち、2回以上の暴力行為を行った児童生徒の人数
	小学校	0	0	0	
小学校	①対教師暴力		0		
	②生徒間暴力		0		
	③対人暴力		0		
	④器物損壊		0		
中学校	合計	0	0	0	
	①対教師暴力		0		
	②生徒間暴力		0		
	③対人暴力		0		
高等学校	合計	0	0	0	
	①対教師暴力		0		
	②生徒間暴力		0		
	③対人暴力		0		
④器物損壊		0			

(注1) 「発生件数」の欄は、各区分ごとに延べ数を記入する。
 (注2) 「加害児童生徒数」の欄は、各区分ごとに実人数を記入する。
 (例) 1人の加害児童生徒が対教師暴力を1回、生徒間暴力を2回起こした場合、以下のとおりとなる。
 (3) 発生件数 「合計」：3回(自動算出)、「①対教師暴力」：1回、「②生徒間暴力」：2回
 (4) 加害児童生徒数 「合計」：1人(手入力)、「①対教師暴力」：1人、「②生徒間暴力」：1人
 (注3) 「生徒間暴力」について、加害・被害の別が判明しない児童生徒がいる場合には、加害児童生徒数に含めること。
 (注4) 在籍児童生徒が起こしたものであることは明らかであるが、加害児童生徒を特定できない場合についても計上すること。この場合、発生件数1件、加害児童生徒数0人となる。

変更後	変更前
-----	-----

調査Ⅱ 小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校におけるいじめの状況等

2. 警察に相談・通報した件数

(注1)

「いじめの認知件数のうち、警察に相談・通報した件数」は、「認知件数」1件に対して複数回数警察に相談・通報した場合についても1件と計上する。(略)

7. いじめの態様

区分	(1) 小学校	(2) 中学校	(3) 高等学校	(4) 特別支援学校		
				小学部	中学部	高等部
冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。						
仲間はずれ、集団による無視をされる。						
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、蹴られたりする。						
ひどくぶつかられたりたたかれたり、蹴られたりする。						
金品をたかられる。						
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。						
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。						
パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。						
卑わいなことを言われたり、身体を触られたり、性的な動画・画像を撮影・送信されたりするなど、性的な嫌がらせや性的な行為をされる。						
その他						
計	0	0	0	0	0	0

(注1) 複数選択を可とする。
(注2) 1件のいじめであっても、複数の態様に該当する場合には、それぞれの項目に計上すること。
(注3) 高等学校の全定併置校や通信制併設校等は、全日制、定時制、通信制それぞれの数値を合計したものを記入すること。

調査Ⅱ 小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校におけるいじめの状況等

2. 警察に相談・通報した件数

(注1)

「いじめの認知件数のうち、警察に相談・通報した件数」は、犯罪行為として取り扱われるべきと認められる事案や、いじめられている児童生徒の生命、身体又は財産に重大な被害が生じるような事案等、学校が警察に相談・通報した件数を記入する。その際、「認知件数」1件に対して複数回数通報した場合についても1件と計上する。(略)

7. いじめの態様

区分	(1) 小学校	(2) 中学校	(3) 高等学校	(4) 特別支援学校
冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。				
仲間はずれ、集団による無視をされる。				
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、蹴られたりする。				
ひどくぶつかられたりたたかれたり、蹴られたりする。				
金品をたかられる。				
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。				
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。				
パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。				
その他				
計	0	0	0	0

(注1) 複数選択を可とする。
(注2) 1件のいじめであっても、複数の態様に該当する場合には、それぞれの項目に計上すること。
(注3) 高等学校の全定併置校や通信制併設校等は、全日制、定時制、通信制それぞれの数値を合計したものを記入すること。

<変更理由>

- 警察に相談・通報する事案は、犯罪行為として取り扱われるべきと認められる事案や、いじめられている児童生徒の生命、身体又は財産に重大な被害が生じるような事案に限らないため、当該記載を削除する。
- 性的ないじめの実態を把握するため、調査区分を追加する。

変更後

調査Ⅲ 小学校、中学校及び特別支援学校小・中学部における長期欠席の状況等

4. 相談・指導等を受けた学校内外の機関等

(1) 学校内外の機関等で専門的な相談・指導等を受けた実人数

区分	小学校		中学校		特別支援学校			
	*1うち、 50日以上	*2うち、 90日以上	*1うち、 50日以上	*2うち、 90日以上	*1うち、 50日以上	*2うち、 90日以上	*1うち、 50日以上	*2うち、 90日以上
(1) ①～⑦の機関等での相談・指導等を受けた実人数	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数							
① 教育支援センター	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数 (b) (a)のうち、学校外の公的機関等に通所する場合の通学定額乗車券制度の適用を受けた人数							
② 教育委員会及び教育センター等 教育委員会所管の機関 (①を除く)	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数 (b) (a)のうち、学校外の公的機関等に通所する場合の通学定額乗車券制度の適用を受けた人数							
③ 児童相談所、福祉事務所	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数							
④ 保健所、精神保健福祉センター	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数							
⑤ 病院、診療所	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数							
⑥ 民間団体、民間施設 (⑤を除く)	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数 (b) (a)のうち、学校外の公的機関等に通所する場合の通学定額乗車券制度の適用を受けた人数							
⑦ 障害児支援施設	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数							
⑧ 上記以外の機関等	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数							
(2) ①～⑦の機関等での相談・指導を受けていない人数								
(3) (1)、(2)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
(4) ⑧による相談・指導を受けた実人数								
(5) 養護教諭による専門的な指導を受けた人数								
(6) スタールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数								
(7) 校内教育支援センター等で職員や支援員等による相談・指導を受けた人数								
(8) 上記①～⑧による相談・指導を受けていない人数								
(9) (4)、(5)、(6)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0

(注1) ①～⑦の欄は、回答の内数として、それぞれ、「不登校のうち、50日以上欠席している者」「不登校のうち、90日以上欠席している者」について計上すること。
(注2) (1)の欄には①～⑦の機関等のいずれか1箇所以上で相談・指導を受けたことがある実人数を記入する。(3)の欄は不登校児童生徒数と一致する。
(注3) (4)の欄には⑧のいずれか1箇所以上で相談・指導を受けたことがある実人数を記入する。(6)の欄は不登校児童生徒数と一致する。
(注4) (7)の欄には、学校内で(2)の「①～⑦の機関等での相談・指導を受けていない人数」に該当し、かつ、学校内で(5)の「⑧による指導等を受けていない人数」に該当する児童生徒の人数を記入する。
(注5) (a)の欄については、当該機関等での相談・指導を受けた者のうち、「指導要録上出席扱い」となった人数について記入する。
(注6) (a)の欄については、(a)の欄に計上された者のうち、学校外の公的機関等に通所する場合の通学定額乗車券制度が適用された人数を記入する。
(注7) 「教育支援センター」とは、不登校児童生徒等に対する指導を行うために教育委員会が、教育センター等学校以外の場や学校の余裕教室等において、社会的自立を支援するため、児童生徒の在籍校と連携をとりつつ、個別カウンセリング、集団での指導、教科指導等を組織的、計画的に行う組織として設置されたものをいう。(「適応指導教室」の呼称により設置された施設も含む。)
(注8) 「民間団体、民間施設」とは、令和元年10月25日付付元文科初第699号通知「不登校児童生徒への支援の在り方について」の別添3「民間施設についてのガイドライン(試案)」を参考とし、不登校児童生徒の不応等に対する相談・指導を行うことを主目的として設置された民間の団体、施設をいう。なお、学習塾のように単に学習活動をを行うだけの施設は含まない。
(注9) 「障害児支援施設」とは、放課後デイサービスや、児童発達支援センター等、障害児等への相談・指導を行う施設をいう。
(注10) 「校内教育支援センター等」とは、通常の教室に入りづらい児童生徒が学ぶための特別な教室(校内教育支援センター、校内適応指導教室、スペシャルサポートルーム)をいう。保健職員、本学校の教員等の協力を、教室に入りづらい場合の一時的に利用する場合は除く。

(2) 学校内外の機関等で専門的な相談・指導等を受けていない不登校児童生徒の状況

区分	小学校		中学校		特別支援学校			
	*1うち、 50日以上	*2うち、 90日以上	*1うち、 50日以上	*2うち、 90日以上	*1うち、 50日以上	*2うち、 90日以上	*1うち、 50日以上	*2うち、 90日以上
A (7) 上記①～⑧、⑩による相談・指導等を受けていない人数のうち、自宅におけるICT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした人数								
B (7) 上記①～⑧、⑩による相談・指導等を受けていない人数のうち、欠席期間中に行った学習の成果を成績に反映した人数								
C (7) 上記①～⑧、⑩による相談・指導等を受けていない人数のうち、教職員から継続的な相談・指導等を受けていた人数								

(注1) 回答の実数は、(7)の欄の実数となる。
(注2) *1*2の欄は、回答の内数として、それぞれ、「不登校のうち、50日以上欠席している者」「不登校のうち、90日以上欠席している者」について計上すること。
(注3) Aの欄は、学校外(「不登校児童生徒のうち自宅におけるICT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした児童生徒数」の内数)となる。
(注4) Bの欄は、学校外(「不登校児童生徒が欠席期間中に行った学習の成果を成績に反映した児童生徒数」の内数)となる。
(注5) Cにおける「うち」は、自宅におけるICT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした人数にも計上された人数と、*1*2に重複して計上された児童生徒数である。
(注6) Cにおける「継続的な相談・指導等」とは、学級担任や学年主任等、当該児童生徒と一定の関わりを持つ教職員のうち、(1)「養護教諭」や(2)「スタールカウンセラー、相談員等」を除いた者をいう。
(注7) Cにおける「継続的な相談・指導等」とは、不登校であった期間を通して、週に1回程度以上、家庭訪問や電話等により当該児童生徒本人への相談や指導等を行うことをいう。

6. 不登校児童生徒のうち自宅におけるICT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした児童生徒数
うち、50日以上欠席している者 うち、90日以上欠席している者

7. 不登校児童生徒が欠席期間中に行った学習の成果に係る成績評価について
うち、50日以上欠席している者 うち、90日以上欠席している者

<変更理由>

- ・不登校児童生徒の「障害児支援施設」「校内教育支援センター等」の活用状況を把握するために、調査項目を追加する。
- ・学校内外の機関等で専門的な相談・指導等を受けていない不登校児童生徒の状況を把握するため、調査項目を追加する。
- ・自宅におけるICT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとしたり、欠席期間中に行った学習の成果を成績に反映した不登校児童生徒の欠席日数別状況を把握するため、調査区分を追加する。

変更前

調査Ⅲ 小学校及び中学校における長期欠席の状況等

4. 相談・指導等を受けた学校内外の機関等

(1) 学校内外の機関等で専門的な相談・指導等を受けた実人数

区分	小学校		中学校	
	*1うち、 50日以上	*2うち、 90日以上	*1うち、 50日以上	*2うち、 90日以上
(1) ①～⑦の機関等での相談・指導等を受けた実人数	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数			
① 教育支援センター	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数 (b) (a)のうち、学校外の公的機関等に通所する場合の通学定額乗車券制度の適用を受けた人数			
② 教育委員会及び教育センター等 教育委員会所管の機関 (①を除く)	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数 (b) (a)のうち、学校外の公的機関等に通所する場合の通学定額乗車券制度の適用を受けた人数			
③ 児童相談所、福祉事務所	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数			
④ 保健所、精神保健福祉センター	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数			
⑤ 病院、診療所	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数			
⑥ 民間団体、民間施設 (⑤を除く)	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数 (b) (a)のうち、学校外の公的機関等に通所する場合の通学定額乗車券制度の適用を受けた人数			
⑦ 上記以外の機関等	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数			
(2) ①～⑦の機関等での相談・指導を受けていない人数				
(3) (1)、(2)の合計	0	0	0	0
(4) ⑧による相談・指導等を受けた実人数				
(5) 養護教諭による専門的な指導を受けた人数				
(6) スタールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数				
(7) 上記①～⑧による相談・指導を受けていない人数				
(8) (4)、(5)、(6)の合計	0	0	0	0

(注1) ①～⑦の欄は、回答の内数として、それぞれ、「不登校のうち、50日以上欠席している者」「不登校のうち、90日以上欠席している者」について計上すること。
(注2) (1)の欄には①～⑦の機関等のいずれか1箇所以上で相談・指導を受けたことがある実人数を記入する。(3)の欄は不登校児童生徒数と一致する。
(注3) (4)の欄には⑧のいずれか又は両方で相談・指導を受けたことがある実人数を記入する。(6)の欄は不登校児童生徒数と一致する。
(注4) (7)の欄には、学校外で(2)の「①～⑦の機関等での相談・指導を受けていない人数」に該当し、かつ、学校内で(5)の「⑧による指導等を受けていない人数」に該当する児童生徒の人数を記入する。
(注5) (a)の欄については、当該機関等での相談・指導を受けた者のうち、「指導要録上出席扱い」となった人数について記入する。
(注6) (b)の欄については、(a)の欄に計上された者のうち、学校外の公的機関等に通所する場合の通学定額乗車券制度が適用された人数を記入する。
(注7) 「教育支援センター」とは、不登校児童生徒等に対する指導を行うために教育委員会が、教育センター等学校以外の場や学校の余裕教室等において、社会的自立を支援するため、児童生徒の在籍校と連携をとりつつ、個別カウンセリング、集団での指導、教科指導等を組織的、計画的に行う組織として設置されたものをいう。(「適応指導教室」の呼称により設置された施設も含む。)
(注8) 「民間団体、民間施設」とは、令和元年10月25日付付元文科初第699号通知「不登校児童生徒への支援の在り方について」の別添3「民間施設についてのガイドライン(試案)」を参考とし、不登校児童生徒の不応等に対する相談・指導を行うことを主目的として設置された民間の団体、施設をいう。なお、学習塾のように単に学習活動を行うだけの施設は含まない。

(2) 学校内外の機関等で専門的な相談・指導等を受けていない不登校児童生徒の状況

区分	小学校		中学校	
	*1うち、 50日以上	*2うち、 90日以上	*1うち、 50日以上	*2うち、 90日以上
(7) 上記①～⑧、⑩による相談・指導等を受けていない人数のうち、教職員から継続的な相談・指導等を受けていた人数				

(注1) 回答の実数は、(7)の欄の実数となる。
(注2) *1*2の欄は、回答の内数として、それぞれ、「不登校のうち、50日以上欠席している者」「不登校のうち、90日以上欠席している者」について計上すること。
(注3) 「教職員」とは、学級担任や学年主任等、当該児童生徒と一定の関わりを持つ教職員のうち、(1)「養護教諭」や(2)「スタールカウンセラー、相談員等」を除いた者をいう。
(注4) 「継続的な相談・指導等」とは、不登校であった期間を通して、週に1回程度以上、家庭訪問や電話等により当該児童生徒本人への相談や指導等を行うことをいう。

6. 不登校児童生徒のうち自宅におけるICT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした児童生徒数
(新設)

7. 不登校児童生徒が欠席期間中に行った学習の成果に係る成績評価について
(新設)

変更後

調査IV 高等学校及び特別支援学校高等部における長期欠席の状況等

6. 相談・指導等を受けた学校内外の機関等

(1) 学校内外の機関等で専門的な相談・指導等を受けた実人数

区分	高等学校				特別支援学校高等部		
	全日制		定時制		*1うち、50日以上	*2うち、90日以上	
	*1うち、50日以上	*2うち、90日以上	*1うち、50日以上	*2うち、90日以上			
(1) ①～⑤の機関等での相談・指導等を受けた実人数	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数						
学校外	① 教育支援センター	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数 (b) (a)のうち、学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数					
	② 教育委員会及び教育センター等 教育委員会所管の機関 (①を除く)	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数 (b) (a)のうち、学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数					
	③ 児童相談所、福祉事務所	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数					
	④ 保健所、精神保健福祉センター	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数					
	⑤ 病院、診療所	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数					
	⑥ 民間団体、民間施設 (⑦を除く)	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数 (b) (a)のうち、学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数					
	⑦ 障害児支援施設	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数					
	⑧ 上記以外の機関等	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数					
	(2) ①～⑤の機関等での相談・指導等を受けていない人数						
	(3) (1)、(2)の合計	0	0	0	0	0	0
(4) ⑥～⑧による相談・指導等を受けた実人数							
学校内	⑨ 養護教諭による専門的な指導を受けた人数						
	⑩ スタールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数						
	⑪ 校内教育支援センター等で教員や支援員等による相談・指導を受けた人数						
	(5) 上記⑥～⑧による相談・指導等を受けていない人数						
(6) (4)、(5)の合計	0	0	0	0	0	0	
(7) 上記①～⑤、⑥～⑧による相談・指導等を受けていない人数							

(注1) *1*2の欄には、指導の内数として、「不登校のうち、50日以上欠席している者」「不登校のうち、90日以上欠席している者」について計上すること。
(注2) 「1. 長期欠席者の状況」の「不登校」生徒について、上記の区分に従って記入する。①～⑤、⑥～⑧の区分は複数回答を可とする。
(注3) (1)の欄には①～⑤の機関等でのいずれか1箇所以上で相談・指導等を受けたことがある実人数を記入する。(3)の欄は不登校生徒数と一致する。
(注4) (4)の欄には⑥～⑧のいずれか1箇所以上で相談・指導等を受けたことがある実人数を記入する。(6)の欄は不登校生徒数と一致する。
(注5) (a)の欄については、当該機関等で相談・指導を受けた者のうち、「指導要録上出席扱い」となった人数について記入する。
(注6) (b)の欄については、(a)の欄に計上された者のうち、学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度が適用された人数を記入する。
(注7) 「教育支援センター」とは、不登校生徒等に対する指導を行うために教育委員会が、教育センター等学校以外の場所や学校の余裕教室等において、社会的自立を支援するため、生徒の在籍校と連携をとりつつ、個別カウンセリング、集団での指導、教科指導等を組織的、計画的に行う組織として設置したものをいう。(「適応指導教室」の呼称により設置された施設も含む。)なお、教育相談室のように単に相談を行うだけの施設は含まない。
(注8) 「民間団体、民間施設」とは、平成21年3月12日付け20文科初第1346号通知「高等学校における不登校生徒が学校外の公的機関や民間施設において相談・指導を受けている場合の対応について」の別添「民間施設についてのガイドライン(試案)」により、不登校生徒の不登校等に対する相談・指導を行うことを主目的として設置された民間の団体、施設をいう。なお、学習塾のように単に学習活動を行うだけの施設は含まない。
(注9) 「障害児支援施設」とは、放課後等デイサービスや、児童発達支援センター等、障害児等への相談・指導を行う施設をいう。
(注10) 「校内教育支援センター等」とは、通常の教室に入りづらい生徒が学ぶための特別な教室(校内教育支援センター、校内適応指導教室、スペシャルサポートルーム等)をいう。保健室等、本来別の設置目的がある場所を、教室に入りづらい場合の一時的に利用する場合は除く。

(2) 学校内外の機関等で専門的な相談指導等を受けていない不登校生徒のうち、教職員から継続的な相談・指導等を受けていた実人数

(注1)、(注2) 略

(注3)「教職員」とは、学級担任や学年主任等、当該生徒と一定の関わりを持つ教職員のうち、(1)⑧養護教諭や⑨スクールカウンセラー、相談員等、⑩校内教育支援センター等の教員や支援員等を除いた者をいう。

<変更理由>

- ・不登校児童生徒の「障害児支援施設」「校内教育支援センター等」の活用状況を把握するために、調査項目を追加する。
- ・「不明」に計上した生徒の中には、相談・指導を受けていない者が含まれると考えられることから、「不明」の選択肢の削除。

変更前

調査IV 高等学校における長期欠席の状況等

6. 相談・指導等を受けた学校内外の機関等

(1) 学校内外の機関等で専門的な相談・指導等を受けた実人数

区分	全日制				定時制		
	*1うち、50日以上		*2うち、90日以上		*1うち、50日以上	*2うち、90日以上	
	*1うち、50日以上	*2うち、90日以上	*1うち、50日以上	*2うち、90日以上			
(1) ①～⑦の機関等での相談・指導等を受けた実人数	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数						
学校外	① 教育支援センター	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数 (b) (a)のうち、学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数					
	② 教育委員会及び教育センター等 教育委員会所管の機関 (①を除く)	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数 (b) (a)のうち、学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数					
	③ 児童相談所、福祉事務所	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数					
	④ 保健所、精神保健福祉センター	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数					
	⑤ 病院、診療所	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数					
	⑥ 民間団体、民間施設	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数 (b) (a)のうち、学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数					
	⑦ 上記以外の機関等	(a)「指導要録上出席扱い」となった実人数					
	(2) ①～⑦の機関等での相談・指導等を受けていない人数						
	(3) 不明						
	(4) (1)～(3)の合計	0	0	0	0	0	0
(5) ⑧、⑨による相談・指導等を受けた実人数							
学校内	⑩ 養護教諭による専門的な指導を受けた人数						
	⑪ スタールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数						
	(6) 上記⑧～⑨による相談・指導等を受けていない人数						
(7) (5)、(6)の合計	0	0	0	0	0	0	
(8) 上記①～⑦、⑧、⑨による相談・指導等を受けていない人数							

(注1) *1*2の欄には、全日制、定時制それぞれの内数として、「不登校のうち、50日以上欠席している者」「不登校のうち、90日以上欠席している者」について計上すること。
(注2) 「1. 長期欠席者の状況」の「不登校」生徒について、上記の区分に従って記入する。①～⑦、⑧、⑨の区分は複数回答を可とする。
(注3) (1)の欄には①～⑦の機関等でのいずれか1箇所以上で相談・指導等を受けたことがある実人数を記入する。
(3)の「不明」の欄は、学校外の機関等での相談・指導を受けているかどうか把握していない不登校生徒数について記入する。
(注4) (5)の欄には⑧、⑨のいずれか又は両方で相談・指導等を受けたことがある実人数を記入する。(7)の欄は不登校生徒数と一致する。
(注5) (a)の欄については、当該機関等で相談・指導を受けた者のうち、「指導要録上出席扱い」となった人数について記入する。
(注6) (b)の欄については、(a)の欄に計上された者のうち、学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度が適用された人数を記入する。
(注7) 「教育支援センター」とは、不登校生徒等に対する指導を行うために教育委員会が、教育センター等学校以外の場所や学校の余裕教室等において、社会的自立を支援するため、生徒の在籍校と連携をとりつつ、個別カウンセリング、集団での指導、教科指導等を組織的、計画的に行う組織として設置したものをいう。(「適応指導教室」の呼称により設置された施設も含む。)なお、教育相談室のように単に相談を行うだけの施設は含まない。
(注8) 「民間団体、民間施設」とは、平成21年3月12日付け20文科初第1346号通知「高等学校における不登校生徒が学校外の公的機関や民間施設において相談・指導を受けている場合の対応について」の別添「民間施設についてのガイドライン(試案)」により、不登校生徒の不登校等に対する相談・指導を行うことを主目的として設置された民間の団体、施設をいう。なお、学習塾のように単に学習活動を行うだけの施設は含まない。

変更後	変更前																																																																																																																																																																																																																																																																				
<p>調査VI 小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校高等部における自殺の状況</p> <p>2. 自殺に係る調査を実施したものの詳細 (注1)～(注6) 略 (注7)(略)回答の際には、以下の「<u>児童生徒の自殺が起きたときの背景調査の指針</u>」(令和7年12月改定)の内容も参考にする。</p> <p>https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1414737_00025.htm</p>	<p>調査VI 小学校、中学校及び高等学校における自殺の状況</p> <p>2. 自殺に係る調査を実施したものの詳細 (注1)～(注6) 略 (注7)(略)回答の際には、以下の「<u>子供の自殺が起きたときの背景調査の指針</u>」の改訂について(文部科学省 平成26年7月1日)の内容も参考にする。</p> <p>https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/063_5/gaiyou/1351858.htm</p>																																																																																																																																																																																																																																																																				
<p>3. 自殺した児童生徒について把握した事実</p> <table border="1" data-bbox="100 506 1294 1016"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">小学校</th> <th rowspan="2">中学校</th> <th rowspan="2">高等学校</th> <th colspan="3">特別支援学校</th> </tr> <tr> <th>小学部</th> <th>中学部</th> <th>高等部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>① 家庭不和に関する悩み</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>② 父母等の叱責に関する悩み</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>③ 父母等からの虐待(疑いを含む)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>④ その他の家庭問題に関する悩み</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑤ 学業不振に関する悩み</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑥ 進路に関する悩み</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑦ 教職員との関係での悩み(体罰、不適切指導を除く。)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑧ 教職員による体罰、不適切指導</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑨ 友人関係に関する悩み(いじめを除く。)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑩ いじめ(疑いを含む)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑪ その他の学校問題に関する悩み</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑫ 病気(身体疾患)に関する悩み</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑬ 病気(精神疾患(うつ病、統合失調症など))に関する悩み</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑭ 身体障害に関する悩み</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑮ 恋愛関係に関する悩み</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑯ 不明</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑰ その他</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>計</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>「その他」の具体的内容</p> <p>(注1)複数選択を可とする。 (注2)自殺した児童生徒について把握した事実について、自殺の背景調査を参考にしつつ、学校が事実として把握しているもの以外でも、警察等の関係機関や保護者、他の児童生徒等の情報があれば、該当する項目を全て選択すること。 (注3)それぞれの項目については、以下の具体例を参考にすること。</p> <table border="0" data-bbox="100 1121 1481 1436"> <tr> <td>① 家庭不和に関する悩み</td> <td>: 父母や兄弟等との関係がうまくいかずに悩んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>② 父母等の叱責に関する悩み</td> <td>: 父母等から叱られ落ち込んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>③ 父母等からの虐待(疑いを含む)</td> <td>: 家族・同級生からの虐待(身体的・心理的・性的・ネグレクト)があった。/第三者から児童相談所や自治体等に対して、虐待の疑いがある等の情報が寄せられていた。 等</td> </tr> <tr> <td>④ その他の家庭問題に関する悩み</td> <td>: 家族の将来に関して悩んでいた。/家族の介護、看護に悩んでいた。/家族との死別で悩んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑤ 学業不振に関する悩み</td> <td>: 成績が以前と比べて大幅に落ち込み悩んでいた。/授業についていけず悩んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑥ 進路に関する悩み</td> <td>: 入試や卒業後の進路について悩んでいた。/受験や就職試験に失敗し悩んでいた。/面接等で志望校への受験が困難である旨を告げられ悩んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑦ 教職員との関係での悩み(体罰、不適切指導を除く。)</td> <td>: 学級担任との関係がうまくいかずに悩んでいた。/教職員からセクシャルハラスメントを受けた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑧ 教職員による体罰、不適切指導</td> <td>: 大声で怒鳴る、ものを叩く、投げる等の威圧的・感情的な言動で指導するなど、教職員からの不適切な指導を受けた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑨ 友人関係に関する悩み(いじめを除く。)</td> <td>: 友人とけんかをし、その後、関係がうまくいかずに悩んでいた。/クラスになじむことができずに悩んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑩ いじめ(疑いを含む)</td> <td>: いじめられ、つらい思いをしていた。/保護者から自殺した児童生徒に対していじめがあったのではないかと訴えがあった。/自殺した児童生徒に対するいじめがあったと他の児童生徒が証言していた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑪ その他の学校問題に関する悩み</td> <td>: 学校生活における性別による偏見・差別に悩んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑫ 病気(身体疾患)に関する悩み</td> <td>: 身体疾患や病弱であることに悩んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑬ 病気(精神疾患(うつ病、統合失調症など))に関する悩み</td> <td>: うつ病や統合失調症等により悩んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑭ 身体障害に関する悩み</td> <td>: 身体障害に関して悩んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑮ 恋愛関係に関する悩み</td> <td>: 恋愛関係の問題について悩んでいた。/失恋により落ち込んでいた。/交際相手とのトラブルや暴力等に悩んでいた。等</td> </tr> <tr> <td>⑯ 不明</td> <td>: 周囲から見ても普段の生活と変わらず、特に悩みを抱えている様子も見られなかった。 等</td> </tr> <tr> <td>⑰ その他</td> <td>: 友人の死に悩んでいた。/犯罪被害に悩んでいた。/ストーカー行為等に悩んでいた。/SNSやインターネット上のトラブルに悩んでいた。/職場関係(アルバイト等を含む)の悩みを抱えていた。/本人の犯罪や非行行為が発覚したことに悩んでいた。/孤独感に悩んでいた。/厭世(えんせい)的な言動があった。 等</td> </tr> </table>	区 分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校			小学部	中学部	高等部	① 家庭不和に関する悩み							② 父母等の叱責に関する悩み							③ 父母等からの虐待(疑いを含む)							④ その他の家庭問題に関する悩み							⑤ 学業不振に関する悩み							⑥ 進路に関する悩み							⑦ 教職員との関係での悩み(体罰、不適切指導を除く。)							⑧ 教職員による体罰、不適切指導							⑨ 友人関係に関する悩み(いじめを除く。)							⑩ いじめ(疑いを含む)							⑪ その他の学校問題に関する悩み							⑫ 病気(身体疾患)に関する悩み							⑬ 病気(精神疾患(うつ病、統合失調症など))に関する悩み							⑭ 身体障害に関する悩み							⑮ 恋愛関係に関する悩み							⑯ 不明							⑰ その他							計	0	0	0	0	0	0	① 家庭不和に関する悩み	: 父母や兄弟等との関係がうまくいかずに悩んでいた。 等	② 父母等の叱責に関する悩み	: 父母等から叱られ落ち込んでいた。 等	③ 父母等からの虐待(疑いを含む)	: 家族・同級生からの虐待(身体的・心理的・性的・ネグレクト)があった。/第三者から児童相談所や自治体等に対して、虐待の疑いがある等の情報が寄せられていた。 等	④ その他の家庭問題に関する悩み	: 家族の将来に関して悩んでいた。/家族の介護、看護に悩んでいた。/家族との死別で悩んでいた。 等	⑤ 学業不振に関する悩み	: 成績が以前と比べて大幅に落ち込み悩んでいた。/授業についていけず悩んでいた。 等	⑥ 進路に関する悩み	: 入試や卒業後の進路について悩んでいた。/受験や就職試験に失敗し悩んでいた。/面接等で志望校への受験が困難である旨を告げられ悩んでいた。 等	⑦ 教職員との関係での悩み(体罰、不適切指導を除く。)	: 学級担任との関係がうまくいかずに悩んでいた。/教職員からセクシャルハラスメントを受けた。 等	⑧ 教職員による体罰、不適切指導	: 大声で怒鳴る、ものを叩く、投げる等の威圧的・感情的な言動で指導するなど、教職員からの不適切な指導を受けた。 等	⑨ 友人関係に関する悩み(いじめを除く。)	: 友人とけんかをし、その後、関係がうまくいかずに悩んでいた。/クラスになじむことができずに悩んでいた。 等	⑩ いじめ(疑いを含む)	: いじめられ、つらい思いをしていた。/保護者から自殺した児童生徒に対していじめがあったのではないかと訴えがあった。/自殺した児童生徒に対するいじめがあったと他の児童生徒が証言していた。 等	⑪ その他の学校問題に関する悩み	: 学校生活における性別による偏見・差別に悩んでいた。 等	⑫ 病気(身体疾患)に関する悩み	: 身体疾患や病弱であることに悩んでいた。 等	⑬ 病気(精神疾患(うつ病、統合失調症など))に関する悩み	: うつ病や統合失調症等により悩んでいた。 等	⑭ 身体障害に関する悩み	: 身体障害に関して悩んでいた。 等	⑮ 恋愛関係に関する悩み	: 恋愛関係の問題について悩んでいた。/失恋により落ち込んでいた。/交際相手とのトラブルや暴力等に悩んでいた。等	⑯ 不明	: 周囲から見ても普段の生活と変わらず、特に悩みを抱えている様子も見られなかった。 等	⑰ その他	: 友人の死に悩んでいた。/犯罪被害に悩んでいた。/ストーカー行為等に悩んでいた。/SNSやインターネット上のトラブルに悩んでいた。/職場関係(アルバイト等を含む)の悩みを抱えていた。/本人の犯罪や非行行為が発覚したことに悩んでいた。/孤独感に悩んでいた。/厭世(えんせい)的な言動があった。 等	<p>3. 自殺した児童生徒が置かれていた状況</p> <table border="1" data-bbox="1495 506 2689 974"> <thead> <tr> <th>状 況</th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>高等学校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>家庭不和</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>父母等の叱責</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>学業等不振</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>進路問題</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>教職員との関係での悩み(体罰、不適切指導を除く。)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>教職員による体罰、不適切指導</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>友人関係での悩み(いじめを除く。)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>いじめの問題</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>病弱等による悲観</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>えん世</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>恋愛関係での悩み</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>精神障害</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>不明</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>計</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>「その他」の具体的内容</p> <p>(注1) 複数選択を可とする。 (注2) 自殺した児童生徒が置かれていた状況について、自殺の理由に関係なく、学校が事実として把握しているもの以外でも、警察等の関係機関や保護者、他の児童生徒等の情報があれば、該当する項目を全て選択すること。 (注3) それぞれの項目については、以下の具体例を参考にすること。</p> <table border="0" data-bbox="1495 1121 2893 1570"> <tr> <td>① 家庭不和</td> <td>: 父母や兄弟等との関係がうまくいかずに悩んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>② 父母等の叱責</td> <td>: 父母等から叱られ落ち込んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>③ 学業等不振</td> <td>: 成績が以前と比べて大幅に落ち込んでいた。/授業や部活動についていけず悩んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>④ 進路問題</td> <td>: 卒業後の進路について悩んでいた。/受験や就職試験に失敗した。/面接等で志望校への受験が困難である旨を告げられた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑤ 教職員との関係での悩み(体罰、不適切指導を除く。)</td> <td>: 学級担任との関係がうまくいかずに悩んでいた。/教職員からセクシャルハラスメントを受けた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑥ 教職員による体罰、不適切指導</td> <td>: 教職員が大声で怒鳴る、ものを叩く、投げる等の威圧的・感情的な言動で指導するなど、不適切な指導を行った。 等</td> </tr> <tr> <td>⑦ 友人関係での悩み(いじめを除く。)</td> <td>: 友人とけんかをし、その後、関係がうまくいかずに悩んでいた。/クラスになじむことができずに悩んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑧ いじめの問題</td> <td>: いじめられ、つらい思いをしていた。/保護者から自殺した児童生徒に対していじめがあったのではないかと訴えがあった。/自殺した児童生徒に対するいじめがあったと他の児童生徒が証言していた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑨ 病弱等による悲観</td> <td>: 病気や病弱であることについて悩んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑩ えん世</td> <td>: 世の中を嫌なもの、価値のないものと思って悩んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑪ 恋愛関係での悩み</td> <td>: 恋愛関係の問題について悩んでいた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑫ 精神障害</td> <td>: 精神障害で専門家による治療を受けていた。 等</td> </tr> <tr> <td>⑬ 不明</td> <td>: 周囲から見ても普段の生活と変わらず、特に悩みを抱えている様子も見られなかった。 等</td> </tr> </table>	状 況	小学校	中学校	高等学校	家庭不和				父母等の叱責				学業等不振				進路問題				教職員との関係での悩み(体罰、不適切指導を除く。)				教職員による体罰、不適切指導				友人関係での悩み(いじめを除く。)				いじめの問題				病弱等による悲観				えん世				恋愛関係での悩み				精神障害				不明				その他				計	0	0	0	① 家庭不和	: 父母や兄弟等との関係がうまくいかずに悩んでいた。 等	② 父母等の叱責	: 父母等から叱られ落ち込んでいた。 等	③ 学業等不振	: 成績が以前と比べて大幅に落ち込んでいた。/授業や部活動についていけず悩んでいた。 等	④ 進路問題	: 卒業後の進路について悩んでいた。/受験や就職試験に失敗した。/面接等で志望校への受験が困難である旨を告げられた。 等	⑤ 教職員との関係での悩み(体罰、不適切指導を除く。)	: 学級担任との関係がうまくいかずに悩んでいた。/教職員からセクシャルハラスメントを受けた。 等	⑥ 教職員による体罰、不適切指導	: 教職員が大声で怒鳴る、ものを叩く、投げる等の威圧的・感情的な言動で指導するなど、不適切な指導を行った。 等	⑦ 友人関係での悩み(いじめを除く。)	: 友人とけんかをし、その後、関係がうまくいかずに悩んでいた。/クラスになじむことができずに悩んでいた。 等	⑧ いじめの問題	: いじめられ、つらい思いをしていた。/保護者から自殺した児童生徒に対していじめがあったのではないかと訴えがあった。/自殺した児童生徒に対するいじめがあったと他の児童生徒が証言していた。 等	⑨ 病弱等による悲観	: 病気や病弱であることについて悩んでいた。 等	⑩ えん世	: 世の中を嫌なもの、価値のないものと思って悩んでいた。 等	⑪ 恋愛関係での悩み	: 恋愛関係の問題について悩んでいた。 等	⑫ 精神障害	: 精神障害で専門家による治療を受けていた。 等	⑬ 不明	: 周囲から見ても普段の生活と変わらず、特に悩みを抱えている様子も見られなかった。 等
区 分					小学校	中学校	高等学校	特別支援学校																																																																																																																																																																																																																																																													
	小学部	中学部	高等部																																																																																																																																																																																																																																																																		
① 家庭不和に関する悩み																																																																																																																																																																																																																																																																					
② 父母等の叱責に関する悩み																																																																																																																																																																																																																																																																					
③ 父母等からの虐待(疑いを含む)																																																																																																																																																																																																																																																																					
④ その他の家庭問題に関する悩み																																																																																																																																																																																																																																																																					
⑤ 学業不振に関する悩み																																																																																																																																																																																																																																																																					
⑥ 進路に関する悩み																																																																																																																																																																																																																																																																					
⑦ 教職員との関係での悩み(体罰、不適切指導を除く。)																																																																																																																																																																																																																																																																					
⑧ 教職員による体罰、不適切指導																																																																																																																																																																																																																																																																					
⑨ 友人関係に関する悩み(いじめを除く。)																																																																																																																																																																																																																																																																					
⑩ いじめ(疑いを含む)																																																																																																																																																																																																																																																																					
⑪ その他の学校問題に関する悩み																																																																																																																																																																																																																																																																					
⑫ 病気(身体疾患)に関する悩み																																																																																																																																																																																																																																																																					
⑬ 病気(精神疾患(うつ病、統合失調症など))に関する悩み																																																																																																																																																																																																																																																																					
⑭ 身体障害に関する悩み																																																																																																																																																																																																																																																																					
⑮ 恋愛関係に関する悩み																																																																																																																																																																																																																																																																					
⑯ 不明																																																																																																																																																																																																																																																																					
⑰ その他																																																																																																																																																																																																																																																																					
計	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																															
① 家庭不和に関する悩み	: 父母や兄弟等との関係がうまくいかずに悩んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
② 父母等の叱責に関する悩み	: 父母等から叱られ落ち込んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
③ 父母等からの虐待(疑いを含む)	: 家族・同級生からの虐待(身体的・心理的・性的・ネグレクト)があった。/第三者から児童相談所や自治体等に対して、虐待の疑いがある等の情報が寄せられていた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
④ その他の家庭問題に関する悩み	: 家族の将来に関して悩んでいた。/家族の介護、看護に悩んでいた。/家族との死別で悩んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑤ 学業不振に関する悩み	: 成績が以前と比べて大幅に落ち込み悩んでいた。/授業についていけず悩んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑥ 進路に関する悩み	: 入試や卒業後の進路について悩んでいた。/受験や就職試験に失敗し悩んでいた。/面接等で志望校への受験が困難である旨を告げられ悩んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑦ 教職員との関係での悩み(体罰、不適切指導を除く。)	: 学級担任との関係がうまくいかずに悩んでいた。/教職員からセクシャルハラスメントを受けた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑧ 教職員による体罰、不適切指導	: 大声で怒鳴る、ものを叩く、投げる等の威圧的・感情的な言動で指導するなど、教職員からの不適切な指導を受けた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑨ 友人関係に関する悩み(いじめを除く。)	: 友人とけんかをし、その後、関係がうまくいかずに悩んでいた。/クラスになじむことができずに悩んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑩ いじめ(疑いを含む)	: いじめられ、つらい思いをしていた。/保護者から自殺した児童生徒に対していじめがあったのではないかと訴えがあった。/自殺した児童生徒に対するいじめがあったと他の児童生徒が証言していた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑪ その他の学校問題に関する悩み	: 学校生活における性別による偏見・差別に悩んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑫ 病気(身体疾患)に関する悩み	: 身体疾患や病弱であることに悩んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑬ 病気(精神疾患(うつ病、統合失調症など))に関する悩み	: うつ病や統合失調症等により悩んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑭ 身体障害に関する悩み	: 身体障害に関して悩んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑮ 恋愛関係に関する悩み	: 恋愛関係の問題について悩んでいた。/失恋により落ち込んでいた。/交際相手とのトラブルや暴力等に悩んでいた。等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑯ 不明	: 周囲から見ても普段の生活と変わらず、特に悩みを抱えている様子も見られなかった。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑰ その他	: 友人の死に悩んでいた。/犯罪被害に悩んでいた。/ストーカー行為等に悩んでいた。/SNSやインターネット上のトラブルに悩んでいた。/職場関係(アルバイト等を含む)の悩みを抱えていた。/本人の犯罪や非行行為が発覚したことに悩んでいた。/孤独感に悩んでいた。/厭世(えんせい)的な言動があった。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
状 況	小学校	中学校	高等学校																																																																																																																																																																																																																																																																		
家庭不和																																																																																																																																																																																																																																																																					
父母等の叱責																																																																																																																																																																																																																																																																					
学業等不振																																																																																																																																																																																																																																																																					
進路問題																																																																																																																																																																																																																																																																					
教職員との関係での悩み(体罰、不適切指導を除く。)																																																																																																																																																																																																																																																																					
教職員による体罰、不適切指導																																																																																																																																																																																																																																																																					
友人関係での悩み(いじめを除く。)																																																																																																																																																																																																																																																																					
いじめの問題																																																																																																																																																																																																																																																																					
病弱等による悲観																																																																																																																																																																																																																																																																					
えん世																																																																																																																																																																																																																																																																					
恋愛関係での悩み																																																																																																																																																																																																																																																																					
精神障害																																																																																																																																																																																																																																																																					
不明																																																																																																																																																																																																																																																																					
その他																																																																																																																																																																																																																																																																					
計	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																		
① 家庭不和	: 父母や兄弟等との関係がうまくいかずに悩んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
② 父母等の叱責	: 父母等から叱られ落ち込んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
③ 学業等不振	: 成績が以前と比べて大幅に落ち込んでいた。/授業や部活動についていけず悩んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
④ 進路問題	: 卒業後の進路について悩んでいた。/受験や就職試験に失敗した。/面接等で志望校への受験が困難である旨を告げられた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑤ 教職員との関係での悩み(体罰、不適切指導を除く。)	: 学級担任との関係がうまくいかずに悩んでいた。/教職員からセクシャルハラスメントを受けた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑥ 教職員による体罰、不適切指導	: 教職員が大声で怒鳴る、ものを叩く、投げる等の威圧的・感情的な言動で指導するなど、不適切な指導を行った。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑦ 友人関係での悩み(いじめを除く。)	: 友人とけんかをし、その後、関係がうまくいかずに悩んでいた。/クラスになじむことができずに悩んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑧ いじめの問題	: いじめられ、つらい思いをしていた。/保護者から自殺した児童生徒に対していじめがあったのではないかと訴えがあった。/自殺した児童生徒に対するいじめがあったと他の児童生徒が証言していた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑨ 病弱等による悲観	: 病気や病弱であることについて悩んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑩ えん世	: 世の中を嫌なもの、価値のないものと思って悩んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑪ 恋愛関係での悩み	: 恋愛関係の問題について悩んでいた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑫ 精神障害	: 精神障害で専門家による治療を受けていた。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑬ 不明	: 周囲から見ても普段の生活と変わらず、特に悩みを抱えている様子も見られなかった。 等																																																																																																																																																																																																																																																																				
<p><変更理由></p> <ul style="list-style-type: none"> 令和7年12月に「児童生徒の自殺が起きたときの背景調査の指針」を改定したことに伴う変更。 																																																																																																																																																																																																																																																																					

変更後

調査Ⅷ 教育相談の状況

1. 各都道府県及び指定都市の教育委員会（学校教育所管部局）が所管する教育相談を行っている機関等の状況（指定都市以外の市区町村教育委員会においては記入不要）

区 分	機関数(箇所) (1)	教育相談員数(人)		
		(2) 常勤職員数	(3) 非常勤職員数	(4) 合計
教育委員会				0
教育相談機関	教育センター・研究所			0
	教育相談所・相談室			0
合 計	0	0	0	0

(注1) 「教育委員会」の欄は、教育委員会に教育相談員を置いている場合、機関数(箇所)に「1」を入力する。なお、指導主事が教育相談員を兼ねている等、他の業務を主とした上で教育相談員の業務を兼務している職員については、教育相談員数に数えない。

(注2) 表中、「教育センター・研究所」とは、教員研修、専門的研究、教育相談等の活動を行う総合的な機関であり、「教育相談所・相談室」とは、教育相談のみを行う機関(教育委員会や地方教育事務所の建物の中に設置されている相談室や相談コーナーを含む。)をいうものとする。

(注3) 教育相談員の欄の「常勤職員数」とは地方自治法第204条により給料等を支給される者の数とし、「非常勤職員数」とは、同法第203条の2により報酬の支給と費用弁償を受ける者の数とする。ただし、相談業務を外部の団体等に委託しており、委託先団体が相談員を配置している場合には、フルタイムで勤務している場合には「常勤」、そうでない場合には「非常勤」に計上すること。

2. 市町村の教育委員会が所管する教育相談を行っている機関の状況（指定都市教育委員会においては記入不要）

機関数 (箇所)		
教育相談員数(人)	常勤	
	非常勤	
	計	0

(注1) 指定都市の教育委員会を除き、区及び組合等の教育委員会を含む。

(注2) 「教育相談を行っている機関」には、教育委員会、教育センター・研究所、教育委員会及び所管施設等の相談室を含む。

(注3) 「常勤職員数」とは地方自治法第204条により給料等を支給される者の数とし、「非常勤職員数」とは同法第203条の2により報酬の支給と費用弁償を受ける者の数とする。ただし、相談業務を外部の団体等に委託しており、委託先団体が相談員を配置している場合には、フルタイムで勤務している場合には「常勤」、そうでない場合には「非常勤」に計上すること。なお、指導主事が教育相談員を兼ねている等、他の業務を主とした上で教育相談員の業務を兼務している職員については、教育相談員数に数えない。

(削除)

(削除)

(削除)

3. スクールカウンセラーの活動日数別学校数（都道府県、指定都市、市町村教育委員会が所管下の学校の状況を記入すること）

4. スクールソーシャルワーカーの活動日数別学校数（都道府県、指定都市、市町村教育委員会が所管下の学校の状況を記入すること）

<変更理由>

- ・調査項目の削減に伴い変更する。

変更前

調査Ⅷ 教育相談の状況

1. 各都道府県及び指定都市の教育委員会（学校教育所管部局）が所管する教育相談を行っている機関等の状況（指定都市以外の市区町村教育委員会においては記入不要）

区 分	機関数(箇所) (1)	教育相談員数(人)			教育相談件数(件)										
		(2) 常勤職員数	(3) 非常勤職員数	(4) 合計	(5) 来所相談	(6) 電話相談	(7) 訪問相談	(8) 巡回相談	(9) SNS等オンラインを活用した相談	(10) 合計					
教育委員会				0	①					0					
教育相談機関	教育センター・研究所			0	②					0					
	教育相談所・相談室			0	③					0					
合 計	0	0	0	0	④	0	⑤	0	⑥	0	⑦	0	⑧	0	0

(注1) 「教育委員会」の欄には、教育委員会に教育相談員を置いている場合、機関数(箇所)に「1」を入力し、当該相談員が受けた相談件数を記入する。なお、指導主事が教育相談員を兼ねている等、他の業務を主とした上で教育相談員の業務を兼務している職員については、教育相談員数に数えない。

(注2) 表中、「教育センター・研究所」とは、教員研修、専門的研究、教育相談等の活動を行う総合的な機関であり、「教育相談所・相談室」とは、教育相談のみを行う機関(教育委員会や地方教育事務所の建物の中に設置されている相談室や相談コーナーを含む。)をいうものとする。

(注3) 訪問相談とは依頼に応じて訪問して行う教育相談をいう。

(注4) 巡回相談とは相談者の便を図り、計画的に公民館等に向向て相談を受けるものをいう。

(注5) SNS等オンラインを活用した相談とは、SNSによるもののほか、メールやWEB会議システムによるもの等、オンラインを活用した相談をいう。

(注6) 教育相談件数は、本人、保護者等に数回継続して教育相談を実施した場合でも実質的に一つのケースを1件として数えて記入する。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数えること。

(注7) 教育相談員の欄の「常勤職員数」とは地方自治法第204条により給料等を支給される者の数とし、「非常勤職員数」とは、同法第203条の2により報酬の支給と費用弁償を受ける者の数とする。ただし、相談業務を外部の団体等に委託しており、委託先団体が相談員を配置している場合には、フルタイムで勤務している場合には「常勤」、そうでない場合には「非常勤」に計上すること。

(注8) 来所相談の合計の数(④)は、「3. 来所相談におけるいじめ及び不登校等についての教育相談件数」の来所教育相談総件数の計(④)と一致すること。

(注9) 電話相談・訪問相談・巡回相談・SNS等オンラインを活用した相談の合計の数(⑤・⑥・⑦・⑧)は、「4. 電話相談・訪問相談・巡回相談・SNS等オンラインを活用した相談におけるいじめ及び不登校等についての教育相談件数」の教育相談件数のそれぞれの形態の計(⑤・⑥・⑦・⑧)と一致すること。

2. 市町村の教育委員会が所管する教育相談を行っている機関の状況（指定都市教育委員会においては記入不要）

機関数 (箇所)		
教育相談員数(人)	常勤	
	非常勤	
	計	0
教育相談件数(件)	来所	⑨
	電話	⑩
	訪問	⑪
	巡回	⑫
	SNS等オンライン	⑬
	計	0

(注1) 指定都市の教育委員会を除き、区及び組合等の教育委員会を含む。

(注2) 「教育相談を行っている機関」には、教育委員会、教育センター・研究所、教育委員会及び所管施設等の相談室を含む。

(注3) 「常勤職員数」とは地方自治法第204条により給料等を支給される者の数とし、「非常勤職員数」とは同法第203条の2により報酬の支給と費用弁償を受ける者の数とする。ただし、相談業務を外部の団体等に委託しており、委託先団体が相談員を配置している場合には、フルタイムで勤務している場合には「常勤」、そうでない場合には「非常勤」に計上すること。なお、指導主事が教育相談員を兼ねている等、他の業務を主とした上で教育相談員の業務を兼務している職員については、教育相談員数に数えない。

(注4) 訪問相談・巡回相談・SNS等オンラインを活用した相談の区分については、「1. 各都道府県及び指定都市の教育委員会(学校教育所管部局)が所管する教育相談を行っている機関等の状況(指定都市以外の市区町村教育委員会においては記入不要)」の注書きを参照すること。

3. 来所相談におけるいじめ及び不登校等についての教育相談件数（指定都市以外の市区町村教育委員会においては記入不要）

4. 電話相談・訪問相談・巡回相談・SNS等オンラインを活用した相談におけるいじめ及び不登校等についての教育相談件数（指定都市以外の市区町村教育委員会においては記入不要）

5. 市町村の教育委員会が所管する教育相談を行っている機関における相談内容別相談件数（指定都市教育委員会においては記入不要）

6. スクールカウンセラーの活動日数別学校数（都道府県、指定都市、市町村教育委員会が所管下の学校の状況を記入すること）

7. スクールソーシャルワーカーの活動日数